

広島市植物公園 見どころ案内

2023年9月2日
通巻第594号

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (6/17~9/18)
特別企画展「牧野富太郎と広島」
+体験コーナー
- ◇展示資料館ロビー (9/5~9/10)
植物友の会植物同好会ロビー展示
- ◇展示温室 (9/2~10/1)
薬用植物展
- ◇大テント前、
スイレン温室など (7/8~9/24)
盛夏のスイレン展

ハナトラノオ (シソ科)

北米原産の多年草。桃色の花が四方に向けて可愛く咲いています。花を横から押すと、押されたまま元に戻らないことから、英名は「obedient plant (従順な植物)」。

サガリバナ (サガリバナ科)

熱帯・亜熱帯のマンग्रローブ植物。花は夜に咲き、翌朝には落花します。曇天時には午前中まで花が残っていることも。

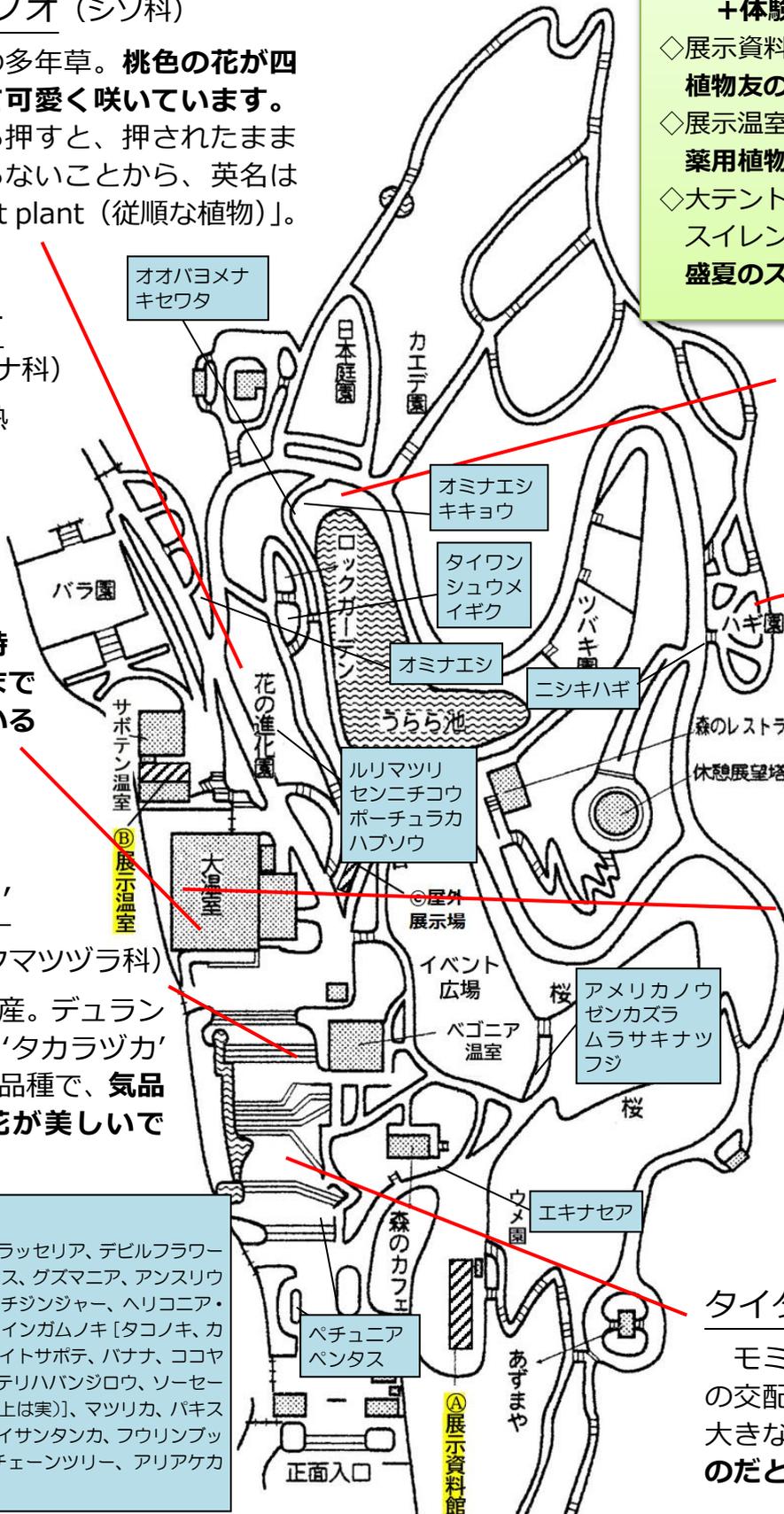
デュランタ 'タカラヅカ'

(クマツヅラ科)

アメリカ原産。デュランタの中でも、'タカラヅカ'は人気の園芸品種で、気品ある紫色の花が美しいです。

★大温室で見頃の花

(赤花) サガリバナ、ラッセリア、デビルフラワー (シマ) サンゴアナナス、グズマニア、アンズリウム、洋ラン各種、トーチジンジャー、ハリコニア・ロストラータ、チューインガムノキ [タコノキ、カカオ、コショウ、ホワイトサボテ、バナナ、ココヤシ、パキラ、レンプ、テリハバンジロウ、ソーセージノキ、コーヒー (以上は実)]、マツリカ、パキスタキス・ルテア、ニオイサンタンカ、フウリンブソウゲ、ゴールデンチェーンツリー、アリアケカズラ



サイジョウコウホネ (スイレン科)

東広島市の西条盆地で初めて見付き、報告された水生植物。コウホネとベニオグラコウホネの雑種。

ハナセンナ (マメ科)

黄色の可憐な花を咲かせます。ブラジル・アルゼンチンが原産で、別名はアンデスの乙女。

オーストラリアバオバブ (アオイ科)

大温室のシンボルツリーとなっているバオバブは、夏季に葉を茂らせ、夜間に白いラッパ状の花が咲きます。

8月29日現在では蕾を4つ確認しています。開花後花は2~3日鑑賞できます。

タイタンビカス (アオイ科)

モミジアオイとアメリカフヨウの交配種で白、赤、ピンクなどの大きな花を咲かせます。大きなものだと25cmもの花が咲きます。

❀ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❀
❀ 9/9、9/26、10/7 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❀